

事業計画書目次

[教育委員会事務局]

17 款 4 項 2 目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和8年度		令和7年度		増△減（8－7）		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	学校運営振興費（高等学校）	330,328	99,699	324,682	90,487	5,646	9,212	
2	小破修繕費（高等学校）	20,505	20,505	20,505	20,505	0	0	
3	校地整備用小破修繕費（高等学校）	1,478	1,478	1,478	1,478	0	0	
	計	352,311	121,682	346,665	112,470	5,646	9,212	

令和8年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	総務課				新規拡充		☐ 新規 ☐ 拡充		事業評価書番号	1	
歳出予算科目	一般会計	17	款	4	項	2	目	政策群番号	05	施策群番号	10	
事業名称	学校運営振興費（高等学校）											

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	330,328	8,450	83	222,096	0	99,699
令和7年度	324,682	8,500	58	225,637	0	90,487
増▲減	5,646	▲50	25	▲3,541	0	9,212

歳出		令和5年度	令和6年度	令和9年度		令和10年度	令和11年度
予算	事業費	307,765	326,382	330,328		330,328	330,328
	市債＋一般財源	74,713	94,381	99,699		99,699	99,699
決算	事業費	298,702	298,889				
	市債＋一般財源	77,032	69,395				

事業概要 (アクティビティ)	横浜市立高等学校に必要な教材等の整備を行い、教育内容の充実を図ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
教育環境整備経費執行率	単位	目標	100	100	100	100	100	100
	%	実績	97	92				
事業指標② (アウトカム)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
良い教育環境の充実	単位	目標						
		実績						
事業目的	教育活動に必要な経費の計上や教材等の整備を行い、横浜の教育を支えます。 各学校の予算について配当を行うことにより、学校長の権限と責任の下、一定の範囲内で自由に予算を使うことができ、各学校の特色を活かした自主的・主体的な学校運営が可能になります。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	学校教育法							
根拠・データ等	事業指標を参照。							
事業スケジュール	4月：予算配当 6月末・2月末：流用							
事業開始年度	-							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1	高等学校 学校運営振興費（学校配当）	217,295	218,849	▲1,554	配当額見直しによる減
	2	高等学校 学校運営振興費（局執行）	113,033	105,833	7,200	リース契約更新による増
	細事業合計		330,328	324,682	5,646	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	古瀬 謙一	馬場 誠	

令和8年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	教育施設課				新規拡充		☐ 新規 ☐ 拡充		事業評価書番号	2	
歳出予算科目	一般会計	17	款	4	項	2	目	政策群番号	05		施策群番号	10
事業名称	小破修繕費（高等学校）											

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	20,505	0	0	0	0	20,505
令和7年度	20,505	0	0	0	0	20,505
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
予 算	事業費	20,505	20,505	20,505	20,505	20,505
	市債＋一般財源	20,505	20,505	20,505	20,505	20,505
決 算	事業費	17,844	18,328			
	市債＋一般財源	17,844	18,328			

事業概要 (アクティビティ)		学校建築物・建築設備に対する比較的小規模な修繕を行います。							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
施設不良を起因とする 重大事故件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0	0
	件	実績	0	0					
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
施設不良を起因とする 重大事故件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0	0
	件	実績	0	0					
事業目的		①学校運営に重要な生徒や職員の安全で健康的な学校生活を常時維持するため、建物やそれに付帯する設備に対する適正な運用が必要です。しかし学校多様化や設備の老朽化で破損や設備の小規模な改修等が多発しておりその対応が必要不可欠です。 ②普通教室・特別教室・管理諸室及び屋内運動場の建物やそれらに付帯する設備で、比較的規模の小さな破損を配当予算で緊急修理をすることにより生徒の傷害事故等を未然に防ぎます。							
背景・課題		学校内で発生する施設・設備の小破修繕を速やかに実施して安全な学校生活を維持する。							
根拠法令・方針決裁等		市長の管理執行する教育事務等についての教育長の補助執行に関する規程、横浜市契約事務委任規則							
根拠・データ等		学校数 10校 全日制：桜丘、金沢、南、東、みなと総合、横浜サイエンスフロンティア 定時制：横浜総合 併 置：戸塚（全日・定時）、横浜商業（全日・別科） ※ 戸塚高校定時制は全日と同じ校舎のため校数から除き、横浜商業高校別科は校舎が別のため含む							
事業スケジュール		年間を通じて、比較的小規模な修繕を行う							
事業開始年度									

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引（増減）	増減説明
	1	小破修繕（高等学校）	20,505	20,505	0	
	細事業合計		20,505	20,505	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	赤羽 孝史	柘植 慎一郎

令和8年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	教育施設課				新規拡充		☐ 新規 ☐ 拡充		事業評価書番号	3
歳出予算科目	一般会計	17	款	4	項	2	目	政策群番号	05	施策群番号	10
事業名称	校地整備用小破修繕費（高等学校）										

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	1,478	0	0	0	0	1,478
令和7年度	1,478	0	0	0	0	1,478
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和5年度	令和6年度
予 算	事業費	1,478	1,478
	市債＋一般財源	1,478	1,478
決 算	事業費	3,270	316
	市債＋一般財源	3,270	316

令和9年度	令和10年度	令和11年度
1,478	1,478	1,478
1,478	1,478	1,478

事業概要 (アクティビティ)		校庭及び校庭関連施設等修繕							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
施設不良を起因とする 重大事故件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0	0
	件	実績	0	0					
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
施設不良を起因とする 重大事故件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0	0
	件	実績	0	0					
事業目的		スプリンクラー、校庭遊具、防砂ネットなど校庭及び校庭関連施設の緊急な修繕などを実施することにより、事故等を未然に防ぎ、安心安全な環境を維持します。							
背景・課題		校庭に関連する小規模な修繕案件を速やかに対応し安全な学校環境を維持する。							
根拠法令・方針決裁等		市長の管理執行する教育事務等についての教育長の補助執行に関する規程、横浜市契約事務委任規則							
根拠・データ等		学校数 10校 ※戸塚定時制を除く							
事業スケジュール		年間を通じて、比較的小規模な修繕を行う。							
事業開始年度		平成13年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1	校地整備用小破修繕（高等学校）	1,478	1,478	0	
	細事業合計		1,478	1,478	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長
	赤羽 孝史	大宮 俊治